

# 国民生活の改善を求める緊急署名

上場企業が5年連続で過去最高の経常利益を更新し、「いざなぎ景気」を越えたと言われますが、多くの国民にその実感はまったくありません。

それは、勤労者世帯の年収が9年連続で下がり続け、なかでも年収200万円未満の勤労者が1000万人を超え、また非正規労働者が全勤労者の3分の1＝1700万人を超えたこと、加えて年金・医療・介護などが次々に改悪されてきたからにほかなりません。

その上、今年になって、急激な株価下落・円高・原油高・物価上昇が進行しており、国民生活はさらに打撃を受ける可能性が強まっています。

したがって、国民生活改善、格差是正のために緊急に以下の国民的課題の実現を要求します。

2008年 月 日

## 【請願項目】

1. 後期高齢者医療制度を廃止し、いつでも、誰でも、どこでも、平等に医療が受けられる持続可能な医療制度を実現すること。
2. 5000万件の年金記録を早期にすべての被保険者に結びつけること。年金制度は全額税方式の「基礎的暮らし年金」(誰でも8万円)を土台に、個人と企業の保険料による所得比例年金を重ねて、老後の安心を確保すること。
3. 労働者派遣法を抜本的に改正するとともに、現行全国平均673円の最低賃金を時給1000円以上にする事。
4. 所得税・住民税の定率減税を復活するとともに、年金控除や老年者控除などこの間切り下げられてきた控除を元に戻すこと。
5. 上記の国民生活の改善、格差是正のために、法人税・高額所得者の所得税(約3.3兆円)の優遇減税を廃止するなど不公平税制を是正するとともに、特別会計の余剰資金(約30兆円)を活用すること。

衆議院議長 河野洋平様

参議院議長 江田五月様

氏名	住所

\*この国民生活の改善を求める緊急署名は国会請願のみに使用します。

取り扱い団体